

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週金曜日のドルレアルスポット相場は米早期利上げへの思惑からドル高レアル安となる展開でした。朝方は前日引け間際の大口レアル売りが続いているとの噂から前日比レアル安の2.27前半で取引されました。また、イエレンFRB議長の講演はバランスの取れた内容でしたが、よりハト派的な発言を期待していた向きからのポジション調整でレアル続落となり一時2.28台前半へレアル安となりました。その後は週末を控えて小動きとなり、結局2.27台後半で引けています。

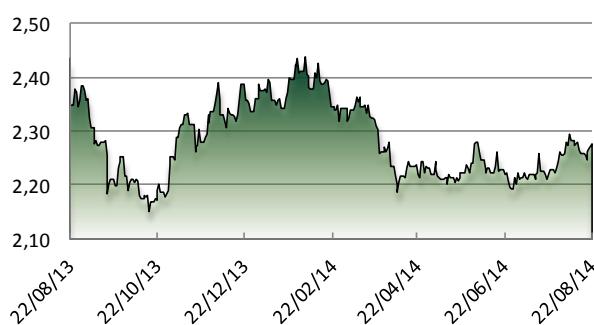
イエレンFRB議長は注目されたジャクソンホール・シンポジウムでの講演で、労働市場が見かけよりひっ迫している可能性から想定より早めに利上げに踏み切ることがあり得るしながらも、労働市場は依然として多大な緩みがあり構造変化や深刻な景気後退が永続的な変化を及ぼした可能性によって完全雇用状態に近づいているかの見極めが困難になったと言及しました。そしてこうした環境下では適切な政策を決定するための単純な方策ではなく、労働市場、物価動向、金融情勢などに関する幅広い情報を考慮するFOMCの見解を再確認しています。イエレン議長は政策判断に関して市場に予断を与えないよう配慮したと思われますが、市場の反応は全般的にドル買い優勢となりました。これはイエレン議長が従来よりハト派色を薄めて判断を一步進めたと市場が認識したからであり、今後もイエレン議長の発言は相場に影響を及ぼしていくと思われます。

マーケットデータ

Indicator	Unit	8月21日	8月22日	前日比	7月22日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,78	45,64	-0,14	45,85	-0,21
USD / BRL Spot	BRL	2,2687	2,2775	+0,0088	2,2128	+0,0647
USD / JPY Spot	JPY	103,85	103,95	+0,10	101,46	+2,49
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	58.992	58.407	-585	57.983	+424
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	139,3	141,7	+2,4	135,0	+6,7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,85	11,67	-0,18	11,52	+0,15
DI Future Oct15 (金利先物)	%	11,18	11,15	-0,03	10,86	+0,29
3 Months US Dollar Libor	%	0,235	0,238	+0,003	0,233	+0,005
CRB Index (国際商品指数)	Index	289,1	288,7	-0,4	297,4	-8,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

